

株主の皆さまへ

# 第60期 中間報告書

2013年4月1日 ▶▶ 2013年9月30日

人を活かし、人と共に成長する企業、それがUEX

証券コード：9888

 株式会社 **UEX**

## ■ ごあいさつ



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第60期中間報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

今年度に入りましても、過去に経験のない規模の台風や豪雨など各地で自然災害が相次いでおります。被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

さて、わが国経済は、政府、日銀による経済政策・金融緩和政策への期待を背景に円安・株価回復が進行し回復基調にあるものの、欧州債

務危機の長期化・中国経済の減速・米国の量的緩和策の縮小懸念は世界経済を真逆の方向に動かす可能性があり、先行きは不透明な状態が続いております。

当上半期における当社企業集団の業績は、取引量の確保、原価低減、経費削減に注力し収益の立て直しに取り組み、お陰様にて連結損益は黒字を計上することができました。主力のステンレス鋼販売事業の収益も上向きになり、第2セグメントも好調に推移しております。第3セグメントの業績は、当上半期悪化しましたが受注物件は増加しており第60期として企業集団の収益に貢献できるよう、立て直しを図っております。

前中期計画＝「志」登頂計画による活動が

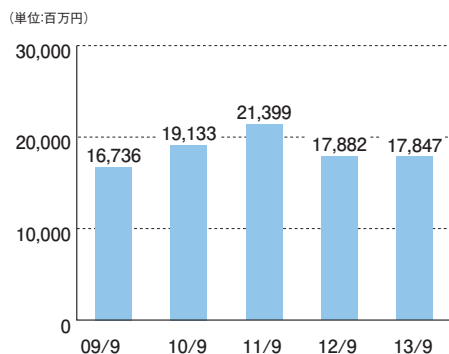
2013年3月で終了し、今年度は、厳しい条件でも確実な利益を確保することができる企業集団へ進化をとげる3か年目標の初年度であり、販売面の強化とコスト管理を徹底し強固な収益基盤を築き上げる所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、当社企業集団への一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

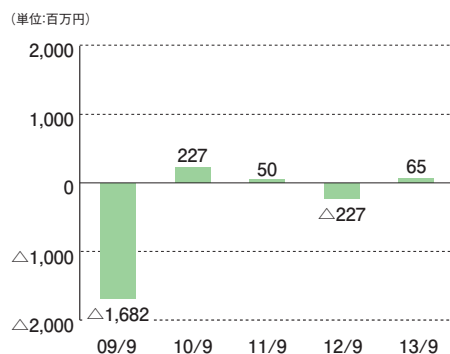
2013年11月

代表取締役社長 岸本 則之

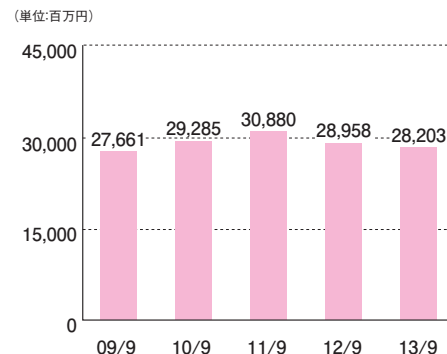
連結売上高(第2四半期累計)



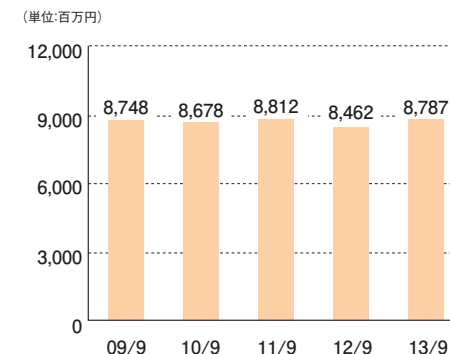
連結四半期純利益(第2四半期累計)



総資産



純資産



## ■ 事業の概況

当第2四半期（2013年4月1日～2013年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策・金融政策への期待感から緩やかな景気回復の動きがみられたものの、欧州経済の長期低迷や新興国経済の減速、消費税増税に対する消費者の節約志向などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、受注・販売量の確保に全力を尽くすとともに新規取引先の開拓など積極的な営業展開を図りましたが、生産財分野におけるステンレス鋼需要の回復は鈍く、売上高は前年同期に比べ0.2%減少の17,847百万円となりました。利益面につきましては、売上総利益率の向上に加え人件費を中心とした販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は124百万円（前年同期は118百万円の損失）、経常利益は89百万円（前年同期は161百万円の損失）、四半期純利益は65百万円（前年同期は227百万円の損失）となりました。

### ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売において、販売価格が前年同期に比べ5.3%低下したものの販売数量が5.8%増加したことなどにより、売上高は前年同期に比べ0.5%増加の16,847百万円となりました。営業利益は、利益確

保のため原価低減に努めた結果、売上総利益率が改善し128百万円（前年同期は204百万円の損失）となりました。

### ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内の建築分野及び中国での造管事業において、ステンレス加工品販売が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ24.9%増加の605百万

円、営業利益は前年同期に比べ11.0%増加の63百万円となりました。

### 機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当第2四半期はプロジェクトの端境期であることに加え、上期に予定していた物件の一部の納期が下期にずれ込んだため、売上高は前年同期に比べ37.8%減少

の395百万円となり、営業損益は79百万円の損失（前年同期は16百万円の利益）となりました。

## セグメント別会社一覧

（単位：百万円）

事業区分	会社名	資本金	出資比率(%)	売上高		事業内容
				13/9実績	12/9実績	
【第1セグメント】 ステンレス鋼などの販売	UEX(当社)	1,512	—	16,872	16,893	ステンレス鋼などの在庫加工販売
	UEX管材	12.8	79.4	557	607	鋼管・鋼材、継手類の販売
	日進ステンレス	20	100	549	446	半導体装置用ステンレス鋼管の販売事業
	ナカタニ <sup>(※)</sup>	10	33.6	1,527	1,914	鋳造品・鍛造品・機械部品などの設計・加工
	ステンレス急送	10	100	182	178	貨物自動車運送業
【第2セグメント】 加工製品の製造・販売	大崎製作所	15.5	100	421	378	有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産
	上海UEX	1,520千US\$	100	11,710千元	8,526千元	鋼管加工製品の製造・販売
【第3セグメント】 機械装置・エンジニアリング	上野エンジニアリング	60	90	285	530	一般産業用機械装置の設計・製作
	三益UEX	10	100	112	106	鋼管製造用機械の製造・販売

(※)は持分法適用会社

## ■ 会社概要 (2013年9月30日現在)

社名	株式会社UEX	本社	〒140-8630 東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー 5F TEL 03(5460)6500 FAX 03(5460)6409
英文商号	UEX, LTD.	東北支店・東北スチールサービスセンター	
設立	1955年1月14日	北陸支店・北陸配送センター	
代表者	岸本 則之	大阪支店・大阪配送センター	
資本金	15億1,215万円	九州支店・九州配送センター	
従業員数	289名	東海営業所	
主要販売先	(株)東芝 (株)IHI (株)荏原製作所 新日鉄住金エンジニアリング(株) 三菱重工業(株)	名古屋営業所・名古屋配送センター	
主要仕入先		三島スチールサービスセンター	
〈メーカー〉	新日鉄住金(株) 新日鉄住金ステンレス(株) 大同特殊鋼(株) 山陽特殊製鋼(株) 愛知製鋼(株)	第一伊勢原スチールサービスセンター	
〈商社〉	住友商事(株) (株)メタルワン 三井物産スチール(株) NSステンレス(株)	第二伊勢原スチールサービスセンター 東京配送センター	

## ■ 株式の状況 (2013年9月30日現在)

■ 発行可能株式総数	36,000,000株
■ 発行済株式の総数	12,000,000株
■ 株主数	2,432名

### ■ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率※
住友商事株式会社	1,200千株	10.9%
株式会社メタルワン	699.5千株	6.4%
新日鉄住金ステンレス株式会社	696千株	6.3%
株式会社みずほ銀行	548千株	5.0%
UEX社員持株会	438千株	4.0%
三井物産スチール株式会社	368千株	3.3%
大同特殊鋼株式会社	316千株	2.9%

※出資比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会基準日	毎年3月31日
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂 七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 ジャスダック市場
公告の方法	電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 (公告掲載アドレス： <a href="http://www.uex-ltd.co.jp/">http://www.uex-ltd.co.jp/</a> )

### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒140-8630 東京都品川区東品川2-2-24  
Tel.03-5460-6500 Fax.03-5460-6409